

令和 7 年昭島市教育委員会定例会第 1 回 議事録

日時：令和 7 年 1 月 1 7 日

午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 1 7 分

場所：市役所 市民ホール

昭島市教育委員会

○教育長（山下秀男） 皆様、こんにちは。定刻になりましたので、ただいまから令和 7 年昭島市教育委員会第 1 回定例会を始めたいと思います。本年初めの教育委員会定例会ということで、改めて本年もどうぞよろしくお願いいたします。

本日の日程につきましては、お手元に配布のとおりであります。

なお、説明員の押阪指導主事より欠席の届出がありましたので、これを受理いたしました。

初めに、日程 2、前回の会議録の署名承認につきましては、既に調整を終え、署名もいただいておりますので御了承願います。

次に、日程 3、教育委員会会議規則第 16 条の規定に基づく、本日の会議録署名委員につきましては、4 番、松本委員、5 番、眞如委員でございます。よろしくお願いいたします。

次に、日程 4、教育長の報告に移ります。

今日、1 月 17 日で阪神淡路大震災が発生してちょうど 30 年になります。30 年前の朝、ニュース速報でこの大地震を知った時の衝撃というのは今でもはっきりと覚えておりますし、被害状況が、時間を追って報道されましたけれども、この未曾有の大災害に愕然としたことも、強烈な思いとしてはっきりと記憶に残っております。建物の倒壊、また大規模災害によって、延べ 6,434 名もの尊い命が奪われてしまいました。その後の東日本大震災、昨年、元日に起きた能登半島地震においても多くの方々の尊い命が奪われてしまいました。改めて、この大災害でお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表したいと思います。

さて、今年は年始から穏やかな天気が続いておりますが、児童生徒は少し長めの年末年始、冬休みを過ごして、8 日に始業式を迎え、3 学期がスタートいたしました。3 学期は、いつも申し上げておりますけれども、進級進学に向けて年度総仕上げの学期となります。児童生徒の不安に寄り添うことはもとより、御家庭への対応にも齟齬が生じないように、きめの細かい寄り添った対応をお願いしたいこと、そして本年も楽しい学校作り、たくましい昭島っ子の育成に向けて、昭島の教育のさらなる充実、発展に向け、学校と教育委員会が一体となって心ひとつに邁進してまいりましょうと、校長会を通じて伝えたとところであります。

また、昨年来から流行をしてきたインフルエンザですけれども、年明けに警報レベルとなりまして、感染者が爆発的に増えております。この休み明け、3 学期の初めを心配しておりましたけれども、幸い昨日まで学級閉鎖等が出ずに来ておりました。しかし、今日になって、中学校 1 校で学校閉鎖が発生しました。今日と言っても、今日給食を喫食してから帰るということで、午後の方の学校閉鎖ということですが、これからも状況に注視をしていきたいというふうに考えております。

校長会、副校長会においても、児童生徒には引き続き基本的な感染防止対策を促しながら、安全・安心な教育環境を確保して日々の教育活動にあたるよう、あわせて校長会、副校長会においてお伝えしたところであります。

そして、1 月も多くの学校行事が予定をされております。中学校におきましては、1 年生のスキー教室、既に拝島中学校は実施済みでありますけれども、これから順次実施の予定となっております。また、明日は特別支援学級の合同学習発表会、それから武蔵野小の道徳事業地区公開講座も予定しているほか、25、26 日

には小学校の展覧会が公民館において開催予定であります。そして25日には東小学校の開校70周年記念式典も開催する予定となっております。

教育委員の皆様には、新年早々から新春駅伝競走大会、はたちのつどいと、一昨日は中学校教育研究会、講演会、様々な事業に御出席をいただいております。本当にありがとうございます。これからもしばらく色々な行事が続きますので、ぜひ御出席方よろしく願いを申し上げます。

次に、令和7年度の市の当初予算関係ですけれども、今の3月予算委員会に向けまして最終固めの段階に入っております。教育予算関係の概要につきましては、次月の定例会において報告をさせていただきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

本日、私からの報告は以上となります。なお、教育委員会名義の使用承認につきましては、お手元の報告書のとおり2件であります。

ただいまの報告について、御意見等ございましたらお願いしたいと思います。よろしいですか。

それでは、以上で日程4を終わります。

続きまして、日程5、議事に入ります。本日は、議案はありません。初めに、協議事項(1)「昭島市学校運営協議会の設置について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

○統括指導主事（田中晴恵） 協議事項(1)「昭島市学校運営協議会の設置について」御説明申し上げます。

令和5年度より学校運営協議会を設置し、地域と学校が目標や課題を共有し、地域とともにある学校づくりを進めるための仕組みである、コミュニティ・スクールへと移行しております。

学校運営協議会の設置は、昭島市学校運営協議会規則第3条第2項に基づき、教育委員会が明示し、当該対象学校に対して通知するものとしております。

すでに、令和5年度には、武蔵野小学校、つつじが丘小学校、瑞雲中学校の3校に。令和6年度には、共成小学校、中神小学校、光華小学校、成隣小学校、田中小学校、拝島第三小学校、清泉中学校、多摩辺中学校の8校に、昭島市学校運営協議会を設置しております。

令和7年度には、東小学校、富士見丘小学校、玉川小学校、拝島第一小学校、拝島第二小学校、昭和中学校、福島中学校、拝島中学校の8校に、昭島市学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールへと移行することで、市内全ての学校が、一層地域に開かれた学校となるよう進めてまいりたいと考えております。

御協議のほどよろしくお願いいたします。

○教育長（山下秀男） 協議事項(1)について、説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

いかがでしょうか。よろしいですか。特にないようですのでお諮りしたいと思います。本件は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」との声あり）

○教育長(山下秀男) 異議なしと認め、本件は原案のとおり承認されました。

次に、協議事項(2)「文化財の指定に関する諮問について」を議題といたします。
事務局より説明をお願いします。

○アキシマエンス管理課長(勝野玄隆) 協議事項(2)「文化財の指定に関する諮問につきて」御説明いたします。

協議資料2を御覧ください。「和田哲氏寄贈資料一括」は、昭島市文化財保護審議会委員の和田哲氏より、令和4年に、龍津寺東遺跡の一部の川原道遺跡や、八王子の平町遺跡などから出土した土器や石器を一括で教育委員会に寄贈を受けております。

寄贈を受けたこれらの出土物は、お手元の協議資料のとおり、考古学に資する貴重な歴史資料であり、文化財としての価値が非常に高いこと認められております。

つきましては、この「和田哲氏寄贈資料一括」の、文化財保護審議会への文化財の指定に関する諮問につきて、御協議のほどよろしく願いいたします。

○教育長(山下秀男) 協議事項(2)について、説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

紅林委員。

○委員(紅林由紀子) 1点だけお伺いしたい点がございます。このことを諮問されることに全く異議はないのですが、令和4年に寄贈されたということですが、このタイミングで文化財を指定することになった経緯などありましたら教えていただければと思います。

○アキシマエンス管理課長(勝野玄隆) こちらの経緯ですが、令和4年に昭島市教育委員会の寄贈を受けました。それを受けまして文化財保護審議会の内部で、この資料につきていろいろ検討、文化財にするかどうかという協議を行いまして、これは文化財に指定したほうがいい、希少文化財であるという話がありまして、それでここで諮問という話になったところでございます。

○教育長(山下秀男) よろしいですか。

○委員(紅林由紀子) わかりました。ということは、すでに保護審議会の委員の先生方もそれを実際に見られて、ある程度検討されていると受け止めてもよろしいですか。

○生涯学習部長(磯村義人) 寄贈を受けた資料ですが、資料が多くございますのでそれをまず確認して、その中で文化財保護審議会の先生にも御意見を頂戴する中で、まず、市としてこれを諮問すべきかどうかということを検討しました。これが今日、御承認いただければ文化財保護審議会に諮問をしまして改めて御意見を頂戴するという段取りになります。

○委員（紅林由紀子） はい、わかりました。

○教育長（山下秀男） よろしいですか。ほかにございますか。

よろしいですか。ほか、特にないようですのでお諮りいたします。本件は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」との声あり）

○教育長（山下秀男） 異議なしと認め、本件は原案のとおり承認されました。

次に、報告事項に入ります。初めに、報告事項(1)「令和7年度特別支援学級で使用する教科用図書（一般図書）の変更について」事務局より説明をお願いします。

○統括指導主事（田中晴恵） 報告事項(1)「特別支援学級教科用図書（一般図書）の変更について」御説明いたします。

本件につきましては、本来、昭島市立小学校及び中学校使用教科用図書採択要綱に基づき、教育委員会において議決に付すべき事項でございます。しかしながら、東京都教育委員会への変更届出の提出締め切りの都合上、緊急に処理を行う必要があったため、昭島市教育委員会教育長に対する事務委任規則第1条第7項教科用図書の採択に関すること及び第2条第1項に基づき、教育長が専決処分いたしましたので、同条第2項に基づき本教科用図書を採択したことを報告するものでございます。

変更する教科用図書とその理由でございますが、令和6年8月9日に開催された教育委員会定例会において、特別支援学級用教科用図書として報告された、共成小学校若草学級、第5学年が使用する国語、田中小学校ふたば学級第2学年が使用する書写、昭和中学校1組第3学年が使用する国語が対象でございます。

これらの教科用図書が絶版や在庫不足を理由に、供給が困難な供給不能図書に該当したため、代替となる教科用図書に変更いたしました。

新たに採択いたしました教科用図書の詳細につきましては、別表の新旧対照表でお示ししております。いずれも、当初選んでおりました教科用図書と同内容の学習ができるものとなっております。

説明は、以上でございます。

○教育長（山下秀男） 報告事項(1)について、説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

眞如委員。

○委員（眞如むつ子） ありがとうございます。今、御説明を聞いていて、それぞれの学級の先生方がいろいろ考えて変えられたと思うのですが、昭和中学校の1組の第3学年のものが、文科省の検定教科書となっているのですが、旧のほうに書かれているのを見ると、どういう活用をするのでしょうか。中3の教科書は難しいかなと思うんですが、この点はどういうお考えなのか聞いていましたら教えてください。

○統括指導主事（田中晴恵）　すべて通常の学級の扱っているお子さんの内容と同等のものを使うというふうには伺っておりません。教科書の中身の必要なところを子どもたちの実態に合わせて使うという報告を受けております。以上でございます。

○教育長（山下秀男）　よろしいですか。
眞如委員。

○委員（眞如むつ子）　ありがとうございます。当然ながらいろいろと活用を工夫されると思いますが、1年生、2年生でどういう学びをしてきて3年生になるかというところも、ぜひ子どもたちに寄り添って使っていただきたいと希望を持っております。ありがとうございます。

○教育長（山下秀男）　ありがとうございます。ほかにございますか。
よろしいですか。それでは以上で(1)を終わります。
次に、報告事項(2)「市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議について」事務局より説明をお願いします。

○社会教育課長（泉井桃子）　それでは、報告事項2「市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議」について御報告いたします。

2月1日、土曜日の午後1時から市役所市民ホールにて開催いたします。定員は40名で申込順にて承っております。

「市民の声を聴く機会と市民相互がつながる機会」を創出するため、社会教育委員と連携して、研修会として平成30年度に第1回目を開催いたしました。

あきしま会議は、社会教育委員・市職員が市民の声を聴き、市民のニーズを把握する場であり、市民が社会教育行政に関わる人たちに、意見や思いを表明する場。今ある社会教育活動を互いに共有し、つながりをつくる場。昭島市の未来について語り合う場として、コロナ渦のオンライン開催を含め、昨年度までに8回開催いたしており、今回が9回目の開催となります。

過去の参加者からは、いろいろな団体の話が聞けてよかった、今後の自身の団体の活動の参考にしたい、などの意見がありました。

報告は以上でございます。

○教育長（山下秀男）　報告事項(2)について、説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。
紅林委員。

○委員（紅林由紀子）　意見ではなくて感想ですけれども、私も過去2回ぐらい参加させていただいたことがあります。本当に市内にいろいろな方面の活動をされている方がいるのだと非常に勉強になりました。そういう方が活動の内容は違っても、共通の悩みなどを共有されるという意味で、本当にいい会議だと思っておりました。また、第9回ということで継続して開催されるということは非常に嬉しく思っておりますし、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

○教育長（山下秀男）　ありがとうございます。

ほかにございますか。よろしいですか。それでは以上で、報告事項(2)を終わります。

次に、報告事項(3)「生涯学習サポーター養成講座について」事務局より説明をお願いします。

○社会教育課長（泉井桃子）　報告事項(3)「生涯学習サポーター養成講座」について御報告いたします。

生涯学習活動を通して、健康で文化的な生活を送れるよう、市民と市民、市民と行政のコーディネーターとして活躍していただける人材を養成することを目的に、今年度も生涯学習サポーター養成講座を開催いたします。

自分の得意なことやできることを活かしたいと思う方、関わってみたいと思う方たちを対象に、生涯学習の面白さや意義を伝えたいと考えております。

過去に、本養成講座を受講された方々で構成される「生涯学習サポーターの会 まなぶん」では、自ら講座を企画し、実施をいたしており、今回のサポーター養成講座にもご協力をお願いしております。

日程は、2月5日から26日までの毎週水曜日、全4日間で、アキシマエンス202会議室において開催いたします。

報告は以上でございます。

○教育長（山下秀男）　報告事項(3)について、説明が終わりました。

本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

いかがですか。特にないようですので、(3)を終わります。

次に、報告事項(4)「昭島市民図書館における「りんごの棚」の設置について」事務局より説明をお願いします。

○アキシマエンス管理課長（勝野玄隆）　報告事項(4)「昭島市民図書館における「りんごの棚」の設置につきまして」御説明いたします。

「りんごの棚」とは特別な配慮を必要とする子どもたちのための本棚で、内容が理解しやすいように、写真や絵などで構成されたLLブックや、点字の本、大活字本やマジックテープやゴムひもなどで、触って楽しめる布絵本などを設置いたします。また、大人向けに子どもをサポートするための障害に関する資料などもあわせて設置し、読書のバリアフリーを目指す取り組みとして行います。

こちらの棚を2月4日から市民図書館の1階に常設をいたします。説明は以上でございます。

○教育長（山下秀男）　報告事項(4)について、説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

氏井委員。

○委員（氏井初枝）　新しい取組みで素晴らしいなと感じました。この写真に一つの本棚が出ていますけど、当面、この一つの本棚からスタートするということだと思い

ますが、今後の予定としては、これをさらに増やしていこうとか、ありましたら教えていただきたいと思います。

○アキシマエンス管理課長（勝野玄隆） 資料のこちらの写真ですけれども、まだ設置のほうはしておりませんで、仮に写真撮影用ということで設置をしたものでございます。このような形で設置を予定しております。

今後ですけれども、設置を受けて利用者の反応や利用状況などを見ながら、拡大するかどうかというのを検討していきたいと考えております。

○教育長（山下秀男） よろしいですか。ほかにございますか。
眞如委員。

○委員（眞如むつ子） とてもいいなと思ってお聞きしたのですが、これは広報など皆さんへの周知などを考えていらっしゃいますか。

○アキシマエンス管理課長（勝野玄隆） こちらの設置の広報につきましては、「広報あきしま」に掲載をしております。またあわせて市のホームページ、図書館ホームページなどにも掲載をして周知を図っていきたいと考えております。

○委員（眞如むつ子） ありがとうございます。とても喜ばれる市民がたくさんいらっしゃると思いますので、広げていっていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○教育長（山下秀男） ほかにございますか。
紅林委員。

○委員（紅林由紀子） こちらの最後にあります、リーディングトラッカーは図書館のスタッフの手作りということですが、どんなような器具なのか、どのように手作りされたのか教えていただけますか。もう1点、写真だと本の取りやすさ、高さという点においてもいろいろ使い勝手を配慮していると思うのですが、車いすやいろんなお子さんが手に取りやすい高さなども、ぜひ御検討いただきたいと思います。

○アキシマエンス管理課長（勝野玄隆） こちらのリーディングトラッカーですが、この写真の右手に写っているものとなります。使い方につきましては、目の不自由な方、読みづらい方につきましては、よく行にあてて、そこだけ少し色がついて読みやすくなるようになっております。

また、こちらの棚ですが、御意見をいただきましたとおり、高い位置では取りづらいということもありますので、実際の設置につきましてはそのあたりの声を聞いて設置をしていきたいと考えています。

○教育長（山下秀男） ほかにございますか。氏井委員。

○委員（氏井初枝） 図書館の本というのは、小中学校のほうに希望があれば貸出がされていると思うんですけども、学級ごととか何か。同じように保育園とか幼稚園でこういう配慮を必要とするお子さんがいる場合には、こちらの本をそういう所へ希望があればお貸しするという事もお考えでしょうか。

○アキシマエンス管理課長（勝野玄隆） 図書の貸出につきましては団体登録をしていただきまして、その団体ごとに貸出をしております。またこういったリンゴの棚に設置するような資料につきましても、希望の確認をしながら、希望があれば貸出のほうは積極的にしていきたいと考えております。

○委員（氏井初枝） ありがとうございます。ぜひよろしく願いいたします。

○教育長（山下秀男） ほかいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは以上で、報告事項(4)を終わります。

次に、報告事項(5)「市民図書館・郷土資料室主催事業について」事務局より説明をお願いします。

○アキシマエンス管理課長（勝野玄隆） 報告事項(5)「市民図書館、郷土資料室主催事業につきまして」御説明いたします。

初めに市民図書館主催事業です。

1、シニア向けセミナー「在宅か入所か？無理のない介護の境界線」です。50代から70代を対象に、介護についての知識を得るための講座を開催し、知の拠点である図書館の利用促進と周知を図ってまいります。3月8日土曜日、アキシマエンス講習・研修室において、トータルライフコンサルタントの石坂廣人氏を講師として実施いたします。

次に2、子ども読書活動推進事業「中学高校生の読書フォーラム 2025」です。参加者がおすすめる本を制限時間内で紹介し、最も読みたい本を投票で決めるビブリオバトルや、〇×ゲーム、高校生によるおすすめる本のプレゼンテーション、中学生が作成した本を紹介するPOPの展示、また、小説家の似鳥鶏氏による講演を予定しております。3月15日土曜日、午後1時30分から4時まで、アキシマエンス体育館で開催いたします。

続きまして、郷土資料室主催事業です。

1、郷土資料室企画展「上川原町日枝神社祭礼展示」です。上川原町の日枝神社の祭礼で使用されている道具や、関連する古文書などを展示し、上川原町における祭礼の変遷をたどります。

2月4日から4月27日まで、アキシマエンス郷土資料室で展示をいたします。説明は以上でございます。

○教育長（山下秀男） 報告事項(5)の説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

紅林委員。

○委員（紅林由紀子） ありがとうございます。読書フォーラム、今年も大変楽しみにしております。1 番目のシニア向けセミナーなんですけれども、先ほど対象年齢が 50 歳から 70 歳というふうに御説明いただいたんですけれども、これはそんなに厳密なものではないんですよ。介護が必要になる、介護をしなければいけなくなるスタート時期は人それぞれだと思いますので、その辺の年齢はあまり厳しくしていただかないほうが助かるなというふうに感じております。

○アキシマエンス管理課長（勝野玄隆） 先ほど説明で申し上げました 50 代から 70 代ということなんですけれども、大体これがメインの対象者ということで設定をしています。講義の内容の設定をしていますけれども、もちろんそれ以外の方でもお申し込みをしていただけるものはしていただけます。

○教育長（山下秀男） ほかにございますか。

よろしいですか。以上で、報告事項(5)を終わります。

次に、報告事項(6)「子ども国際交流音楽祭昭島交流コンサートについて」事務局より説明をお願いします。

○市民会館・公民館長（立川豊） 報告事項(6)「子ども国際交流音楽祭 昭島交流コンサートについて」御説明申し上げます。

お手元のチラシを御覧ください。子ども国際交流音楽祭は、「次世代を担う子どもたちに様々な感動体験を提供する」という趣旨のもと、羽村市、昭島市、奥多摩町、檜原村が連携して実施する事業でございます。

そして、この子ども国際交流音楽祭昭島交流コンサートは、昭島市独自のコンサートとなっており、内容としましては、オーストリア・ウィーンの音楽家をお招きして、昭島市の子ども達を中心とした合唱団と共演いたします。その後ウィーン音楽家の演奏を鑑賞するという内容となっております。

日時は 2 月 8 日土曜日、午後 2 時より、FOSTER ホール（昭島市民会館）で開催いたします。入場無料で、当日は直接会場へお越しいただくこととなります。なお、この事業は、羽村市にあるプリモホールゆとろぎで 2 月 11 日、火曜祝日に羽村市・昭島市・奥多摩町・檜原村合同でコンサートを行う予定となっております。

説明は以上となります。

○教育長（山下秀男） 報告事項(6)の説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

改めて御案内が行ったかと思うんですけれども、お時間があればよろしく願いしたいと思います。

ほかにないようですので以上で、報告事項(6)を終わります。

次に、報告事項(7)「公民館主催事業について」事務局より説明をお願いします。

○市民会館・公民館長（立川豊） 報告事項(7)「公民館主催事業について」御説明申し上げます。

3点ございます。お手元の資料を御覧ください。

1点目が、教育文化セミナー「お子さんの初めての音楽体験」でございます。普段はなかなかコンサートの入場が難しい、小さいお子さんに音楽を楽しんでいただくという講座でございます。公民館登録団体でもある、昭島市青少年吹奏楽団の皆さんの御協力によりまして、演奏を聞いたり、リズム遊びを楽しんだりいたします。日時は2月16日日曜日と3月16日日曜日の2回、午後2時から、定員は50組で多数抽選、参加費は無料でございます。会場は昭島市公民館小ホールで行います。

2点目は地域課題講座「ワクワクどきどき異文化の扉をあけよう」でございます。こちらは多文化共生をテーマとしており、ミャンマーやベトナム、中国など各国の料理を作って食したり、異国の文化に触れあう講座となっております。日時は2月22日土曜日より全4回の講座で、費用は各200円となっております。会場は昭島市公民館、武蔵野会館で行います。定員は25名で多数抽選となっております。

3点目は、公民館主催のふれあいコンサートでございます。今回は「のぶのぶカルテット」という国立音楽大学の学生グループによる弦楽器のアンサンブルです。日時は、3月1日土曜日、午後2時から公民館小ホールで開催いたします。定員は150人で申し込み順、入場料は無料となっております。

説明は以上となります。

○教育長（山下秀男） 報告事項(7)の説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

いかがでしょうか。よろしいですか。それでは特にないようですので、以上で報告事項(7)を終わります。

次の、報告事項(8)「令和6年度昭島市一般会計補正予算（第5号）＜教育委員会関係＞について」及び(9)「新春駅伝競走大会及びはたちのつどい～20celebration～の開催結果について」の2件につきましては、資料配布のみとさせていただきますが、御意見等あれば、発言をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。よろしいですか。

紅林委員。

○委員（紅林由紀子） 新春駅伝競走大会も、はたちのつどいについても、本当にお疲れ様でございました。大変盛況で、素晴らしかったなというふうに思ったんですけども、はたちのつどいは、コロナ禍以降初めて、合同というか、一部制で開催されたということで、本当に出席されているはたちの皆さんの多さに圧倒されてしまったんですけども、一部制に久々にしたことによって、何か課題等あったかどうか、何かありましたら聞かせていただきたいと思います。

○社会教育課長（泉井桃子） はたちのつどい、コロナ禍以降、久しぶりに一部制で開催させていただきました。課題というよりも、やはり参加者の皆様から、学校ごとに、今までは午前午後と分かれておりましたので、一緒に開催できてよかったというお声を多くいただいているところでございます。以上でございます。

○教育長（山下秀男） 特に騒ぐような場面もなく、資料のとおり 1,033 人の、はたちの対象者のうち 735 人の出席がありましたので、4 区画の部屋をぶち抜きで使用したんですが、それでも満杯になって、さらに座れない方も出てしまいました。昭和館も最後になるところで、本当に素晴らしい「はたちのつどい」ができたのではないかなと思っています。皆さん喜んでおられましたよね。ありがとうございました。

ほかにございますか。よろしいですか。

それでは、以上で報告事項を終わります。ここまでの議事等を通して、何か御発言があればお願いしたいと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

紅林委員。

○委員（紅林由紀子） すみません。一番最初に戻るようで大変申し訳ないんですけども、コミュニティ・スクール、学校運営協議会の件につきまして、この設置については全く異論はないんですけども、昨年の校長先生方との懇談でもこれをテーマに懇談させていただいたと思いますが、それから 1 年間、8 校新しく設置された学校の状況とか、その前から設置されていた学校の状況とかで、何か課題や成果など、もし今、教えていただけることがありましたら教えていただきたいと思いますのと、これがうまく成果を上げていくための、情報共有の場など何か考えていただいているかどうかもお聞かせいただきたいと思います。

○統括指導主事（田中晴恵） まずは成果についてですが、各学校は地域の色がありますので、それぞれ取り組んでいる内容は異なりますが、合同で小中連携して開催する事業を、結構企画をしてくださっているというのが率直な感想です。というのは、ある学校では、小中一緒に子どもたち中心の会議を開いてみたりですとか、ある中学校区では、コミュニティ・スクールの委員さん同士が集まって、これから一緒に会議をしていこうって計画を立てていたりですとか、それぞれ、それぞれの学校が学校区ごとに色を出してくださっているなっていうのが率直な感想です。

今後、今年の報告、今後の報告が上がってきますので、それを受けて、もう少し詳しく、また御報告できる機会があるのかなというふうに考えております。

課題につきましては、まだまだ学校がやりたいことがしっかりと地域に伝わっていないですとか、または、地域のほうが学校にこういうことやってほしいんだけどという思いが伝わってない部分もまだあるのかなという気もしますので、そのあたりの風通しがよくなると、もっと理想に近づいていくのかなっていうふうに考えております。以上でございます。

○教育長（山下秀男） ここで武蔵野小学校、つつじが丘小学校、瑞雲中学校、令和 5 年度 1 番に設置した地区において、合同での学校運営協議会が計画されているようです。また、田中統括指導主事からお話したことに加えて、コミュニティ・スクールと一体的に取り組むべき地域学校協働活動については、小学校、中学校、地区ごとに地域の皆さんと協力をしながら、様々な行事を形にしてきた経緯があります。これを、例えば総合的な学習の時間の中で、地域と学校がテーマを設けて

協力して何かの授業をやるなど、もっと発展的に、様々な協働活動の視点をもって充実させていかなければならないと、そのあたりが今後の課題としてあるのかなというふうに考えています。

また、これからの活動、運営状況については、必要に応じて報告をさせていただきたいと思います。

ほか、よろしいですか。

それでは、私から1点、議事の中でお諮りしたいと思うんですが、次月、2月の本定例会において、「令和7年度昭島市立学校長等の任命に関する内示について」を議案とする予定でございます。

この案件に関しましては、審議過程において個人情報を取り扱うこととなりますので、教育委員会会議規則第2条但し書きの規定により、非公開の会議において審議することにしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり)

○教育長(山下秀男) よろしいですか。ご承認をいただき、ありがとうございます。

それでは、日程6の「その他」に入りたいと思います。

さらに、ここまでで何か御発言がある委員の方はいらっしゃいますでしょうか。よろしいですか。

それでは、最後に、次回の教育委員会の日程について、事務局より説明をお願いします。

○教育総務課長(横山学) 次回の、令和7年第2回教育委員会定例会につきましては、令和7年2月13日木曜日、午後2時30分から市役所市民ホールにおいて開催いたします。

○教育長(山下秀男) 次回の本定例会につきましては、2月13日の木曜日、午後2時30分から市役所市民ホールにおいて開催をいたしますので、よろしくお願いいたします。

以上で本日の日程はすべて終了いたしました。これをもちまして、令和7年昭島市教育委員会第1回定例会を閉会といたします。ありがとうございました。

以上

年 月 日

署 名 委 員

4 番 委 員

5 番 委 員

調 整 担 当